



本町小だより

第4号 【全校配付】

令和6年 7月12日発行
千葉市立本町小学校

人間性豊かな 自主的 創造的 実践力のある子どもの育成

校長 久保木 修



4月からの学校生活が今日で一区切りです。保護者の皆様、地域の皆様には、本校への教育活動へのご理解ご協力をいただきありがとうございます。無事に夏休みを迎えられました。

さて、4月の学校説明会で、表題のような子供たちを育てていくために、4月1日に私が教職員に伝えた、やっていくべきことについてお話ししました。以下の3つの内容です。

1つ目。D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）多様性と包摂を意識すること。このことをしっかりと教職員が意識することが大事だと伝えました。学校は小さな社会と言われます。331名の子供たちは誰一人同じ子はいません。もちろん40名の教職員もそうです。見える違いだけでなく、性格や好き嫌い、また得意不得意などの見えない違いがたくさんあります。そんな子供たちと教職員とで学校生活を送るのです。本町小学校という小さな社会の中で、お互いが違いを認め合い、尊重しあいながら、学んだり、遊んだりしていくのです。当然、違いをぶつけ合うだけでは、けんかになってしまいます。この中で、認め合う、尊重しあうとはどういうことなのかを、学んでいくのです。私たち大人も、子供を一人の人間として、尊重し、一緒に考え、話し合いながら、生活していきます。誰一人必要のない人はいません。このことを大切にしていこうと伝えました。

2つ目。昨年度様々な学校行事や活動がコロナ禍前のように再開、復活してきました。3～4年間経験してこなかった子供たちです。例えば、今年度再開した給食を向き合って食べるということも、初めてという子供たちがたくさんいます。黙って前を向いて食べるのが当たり前になっていたことを、復活するということは、楽しみもありますが、人によっては不安になることもあります。食べている様子を見られるのですから……。またなかよし班、縦割りでの活動も、自分たちの遊ぶ時間を削って

まで、なぜみんなで遊ばなければいけないのかと思う子もいました。私たちはその良さを知っていますが、経験できなかった子供たちは知りません。3密を防ぐために、リアルな体験ができなかったことは、子供にとって大きな影響が出ているとも言われます。私たちは、そういったことも、しっかりと伝えながら、充実したものにしていくことが大事だと考えます。コロナ禍で変わったことを活かしつつ、新たな本町小の伝統を作り上げていきたいと考えています。リアルを大切にしていきます。

3つ目。私たちが健康でいよう。できる限り元気ににこにこ子供たちを迎えること、関わることで、子供たちの安全安心につながります。だから気をつけようと話しました。

これらを意識しながら、自分のクラスだけでなく、本町の教職員全員で本町の子供たち全員をしっかりと見守っていきます。ということで、今年度のキャッチフレーズは、わくわくと笑顔があふれる本町小。アフターコロナのリアルを大切にしたい学校生活再考としました。という話をしました。

学校ホームページには、「学校経営方針」「ブランドデザイン」として掲載しています。ぜひご覧ください。

夏休みを迎えるにあたって、4月からの学校生活はいかがだったでしょうか。前述したようなことができているでしょうか。ぜひご意見等をお寄せください。夏休みにしかできない経験をして、8月26日に元気いっぱいの子供たちの笑顔に再会できることを楽しみにしています。



学校行事から

●音楽発表会(4年)

6月19日(水)に千葉市民会館を会場として10校が集まり、千葉市音楽発表会が行われました。本校からは4年1組が参加し、「本町ロックトラップ」では友達と協力して作ったオリジナルのリアルズムでボディーパーカッションを行い、「いつだって!」ではきれいな歌声を響かせました。



●農山村留学(6年)

6月24日(月)～26日(水)の2泊3日、南房総市にある大房岬少年自然の家で農山村留学を行いました。恵まれた天候のもとで、ナイトハイク、カレーライスづくり、磯遊び、キャンプファイヤー、地引網などを行いました。寝食を友達とにし、きっと友達との絆も強くなったことと思います。



保護者の皆様へのお知らせとお願い

●学校閉庁日について

13日より8月25日まで、長期休業となります。学校の長期休業明けには児童の問題行動が増加する傾向にあります。夏休み中、保護者の方の見守りをお願いいたします。もしお子さんの悩みや変化で心配なことがございましたら、学校へご連絡ください。また、本町小学校は、8月13日(火)～16日(金)までを閉庁日とし、職員が不在となります。閉庁期間中ご連絡・ご相談は下記の相談窓口にご相談ください。

緊急の連絡先(電話による相談・連絡窓口)

<教育・子どもに関して>

- 千葉市教育相談ダイヤル 24 電話 0120-101-830 (24時間)
- 24時間子どもSOSダイヤル 電話 0120-0-78310 (24時間)
- 千葉市児童相談所
 - 東部児童相談所(中央・若葉・緑区) 電話 043-277-8820 (24時間)
 - 西部児童相談所(花見川・稲毛・美浜区) 電話 043-277-8821 (24時間)

<千葉市全般に関して>

- 千葉市役所コールセンター 電話 043-245-4894
 - ※平日 8:30～18:00
 - 土・祝・休日(日曜日を除く)・年末年始 8:30～17:00
- 千葉市役所代表電話 電話 043-245-5111
 - ※内容に応じて適切な部署へ電話を取り次ぎます。
 - ※開庁時間 8:30～17:30 以外は守衛室につながります。

●第44回千葉市特別支援学級・特別支援学校児童生徒作品展のお知らせ

7月30日(火)～8月5日(月)の期間、そごう千葉店 地階ギャラリーにて第44回千葉市特別支援学級・特別支援学校児童生徒作品展が開催されます。本校からも作品が出品されますので、ぜひ、足を運んでみてください。

●8・9月の予定

8月	10日(火) 6年陸上練習開始
17日(土) 本町鶴沢地区盆踊り大会	11日(水) 委員会活動
26日(月) 夏休み明け集会	12日(木) 特別日課
27日(火) 給食開始 1年	17日(火) 市教研
28日(水) 全校5校時	18日(水) 代表委員会・クラブ活動
29日(木) 全校5校時	20日(金) 6年アルティ―リ千葉訪問
30日(金) 避難訓練 全校5校時	25日(水) 1年校外学習
9月	26日(木) 特別日課
2日(月) 特別日課	
3日(火) 夏休み作品展(～5日)	
特別日課	
4日(水) 特別日課	